
ディファレンス、とは。

ハク・シャロン

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ディファレンス、とは。

【Nコード】

N0157H

【作者名】

ハク・シャロン

【あらすじ】

大好きな君と僕は、一心同体。のはず。

(前書き)

ちよこつと切ないです。

全部、いっしょ。
君と僕は、全部いっしょ。

太陽。

日差しは、かんかんと、照りつける。
アイスも、だらしなく溶けて。
ベランダには、枯れたアサガオ。

そうさな、日中の猫も大したもんだ。
毛皮をかぶりながら、それでも寝てる。
いっそ脱いでしまった方が、楽ではないか。

「ねえ、」
「うん？」

笑いのツボとか。
好きなアーティストとか。
ホラーが苦手、だけど好き。だとか。

「疲れないの？」

「……なにが？」

二人とも甘党だとか。

サッカーが好きだとか。

アイスは棒アイスに限るだとか。

趣味は、全部いっしょ。

「アタシと居て、楽しい？」

「もちろん。……どうした、急に。」

膝を抱える君の脚は、白い。

真っ向勝負で、僕は君を好きになった。

あ、それも、いっしょ。か。

急な君の迷い。

嫌な予感はない。

君の全てを受け入れる覚悟は、当の昔に着いている。

それでも、僕は恐る恐る、君の顔色を伺う。

相当、うつくしい。

目の色とか。

クセ毛とか。

右だけ八重歯だとか。

もう少しで、名字も一緒になる。
だから。

左手の、薬指の指輪とかも。

ゼーんぶ、いっしょ。

「君は、僕と居て疲れるの？」

「……ええ、アナタと居るの、もう疲れた。」

「……そっか。」

心以外は、全部いっしょ。

次の瞬間、アイスは完全に液体化。

そして僕は、少し笑って。

君は、満足げに泣く。

おわり

(後書き)

読んでいただき、ありがとうございます。夏なのに涼しいお話を目
指しました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0157h/>

ディファレンス、とは。

2011年1月19日07時08分発行